

2022年12月13日掲載 輸送経済新聞

都留貨物の株式を追加取得

第一貨物

第一貨物（本社・山形市、米田総一郎社長）は7日、都留貨物自動車（同・山梨県富士吉田市、白田優社長）の株式を追加取得し、筆頭株主となった。第一貨物の持つ総合物流の提案力をさらに生かし、グループ一体で顧客の利便性向上、地域貢献を図る。

都留貨物は資本金8520万円。第一貨物は1989年12月に株式30%

超を取得し、資本提携を締結。それまで拠点のなかった山梨県下で、提携を通じ共同体制で特積みを中心に地元密着のサービスを展開してきた。

今回、個人株主からの譲渡による追加取得により、持ち株比率を89・8%とした。経営陣に異動はない。

（矢田 健一郎）